異業種から転職歓迎

福岡支部・粕屋分会 求人転職説明会

【福岡】福ト協・福岡支部粕屋分会（堀秀明分会長、堀兄弟運送）は4日、糟屋郡志免町にある志免町総合福祉施設シーメイトホールにて、「運輸・物流産業　求人転職合同説明会」を開催。福岡労働局や地元の粕屋町、志免町、須恵町、宇美町も後援につき、地元での求職者を募るものとなった。

同説明会は求人情報誌事業を展開するあつまるホールディングス（島田俊郎社長、熊本市）が運営にあたっており、独自のノウハウで形成された適性診断を実施できる「無料適性診断コーナー」も併設された。所要時間は約20分、「就職活動の第一歩は自己分析から」と題し、「どのような職種が向いているのか判断する材料となれば」と開設されたという。同社の青山正志専務執行役員は「面接の際の適材適所へ配置するための材料となるため、顧客の方には無料で実施している」という。

当日参加した企業は全部で19社。新卒者や転職者歓迎、労働時間や休日、待遇や会社概要、といった情報を載せた書類を来場者へ配布。それを元に各ブースを訪れるシステムとなっている。スタンプラリーを開催し、スタンプが貯まることでQUOカードをプレゼントするなど、訪問企業を増やすための施策も行われており、来場者の殆どが3社以上訪問したという。

参加した福岡ロジテック（永山浩二社長、糟屋郡宇美町）では「後ろに自社ロゴを配置した背景幕を、両面には手作りのボードを設置。机にも自社カラーのシートを設置し少しでも華やかになれば」と工夫。多くの人にブースを訪れてもらおうと各社それぞれの趣向を凝らしたPR合戦となった。

ワカスギ（同町）の宮崎勝洋社長は「乗務員だけでなく、事務職等様々な方に来訪して頂いた。うまく自社のアピールにつながったのでは」と評価する。「次回も開催されるのであればぜひ参加したい」と手応えもあったようだ。福ト協・福岡支部の岩永康弘業務課長によると「地元の企業の求職を地元の方が集まる場所で出来たことは大きい」と語った。

（青柳　翼）

福岡ロジテックのブース